

1 計画地の概況

所在地 東京都板橋区板橋二丁目173-1ほか(東武鉄道所有地)
現在の「下板橋駅」所在地は東京都豊島区池袋本町四丁目43-1

交通 東武東上線下板橋駅構内

面積 約40,000m²

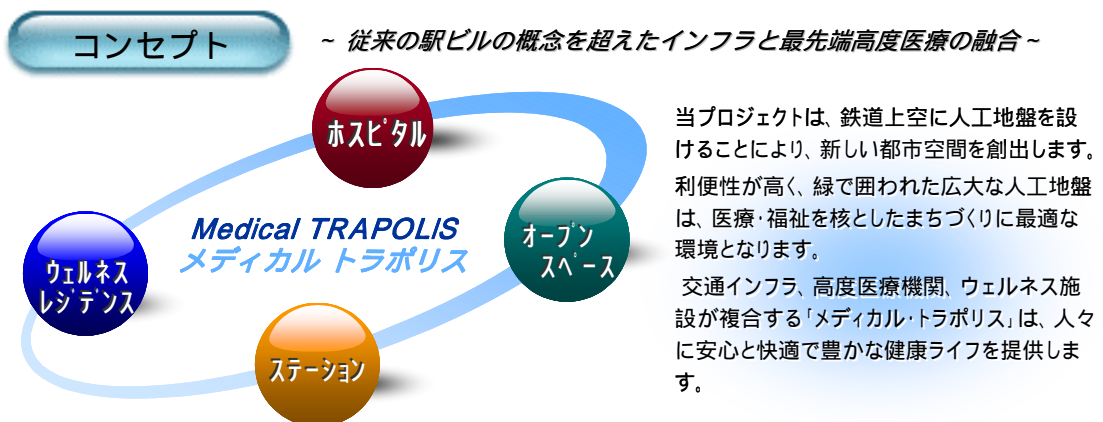
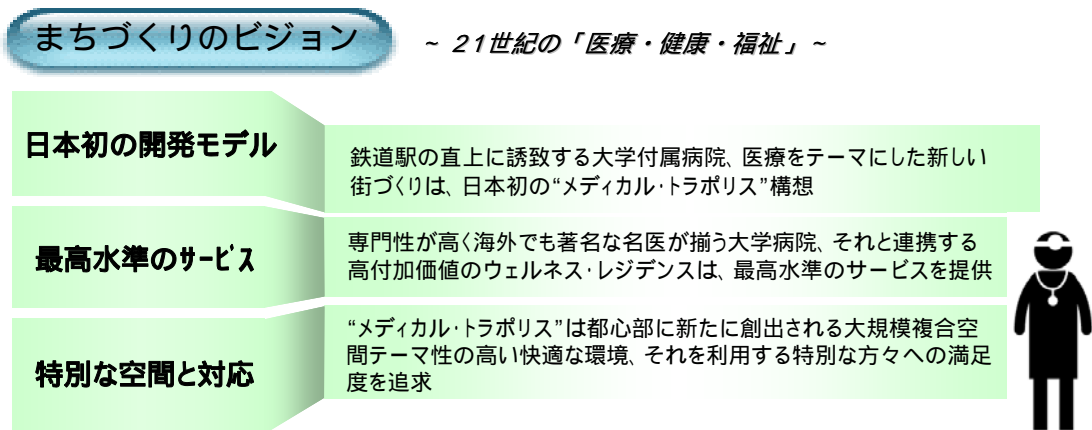
用途地域 準工業地域(一部近隣商業地域)
建ぺい率60%(一部80%) 容積率300%

現利用状況 鉄道施設、賃貸施設等

2 検討中の計画内容

現在の下板橋駅ホーム位置を西方に移設(現在の電車留置線付近)
移設した下板橋駅ホーム、隣接する電車留置線の上空および周辺の東武鉄道所有地を一体的に活用し、東武鉄道が建物を建設
建物のうち、病院施設部分を日本大学に賃貸し、日本大学が大学病院として利用、病院以外の施設内容は東武鉄道が別途検討

3 まちづくりのビジョン、コンセプト



メディカル・トラポリス: Medical Transportation Polis の略となる造語。トラポリスは、電車の走行する軌道空間を内包し、その軌道敷の上部空間を多目的(住宅、事務所、店舗、公園、各種公共施設など)に利用したまちづくりを意味する。今回の計画は、この都市空間において医療・福祉を核としたまちづくりを目指すことから“メディカル・トラポリス”と名付けた。

4 位置図



5 略図



以上